

2024年応用物理春季学術講演会シンポジウム

# (T20)ロボテクス・未来医療に向けた バイオデバイス研究の最前線

2024年 3月24日 (日)

13:30 ~ 18:00

医療は社会に密接に関与する多くの人の関心の高い分野です。現在の先進的な医療からさらなる進歩を遂げた「未来医療」を実現するためには、さまざまな新規技術の開発が必要不可欠です。今回のシンポジウムでは、労働資源の減少が危惧される未来の医療を実現する要素としてロボテクスを取り上げ、これを支えるバイオセンサー、先端材料、AIの応用によるアプローチなど、応用物理に関わる要素に焦点を当て、現状のできること、できないことを明らかにし、未来医療の展望を議論します。

## 招待講演者

### 第一部：未来医療を考える

ロボテクスによる未来医療 只野耕太郎 (東京工業大学・リバーフィールド株式会社)

検査自動化による未来医療 根岸 諒 (H.U.グループホールディングス株式会社)

ラボ自動化による未来医療 都築 拓 (エピストラ株)

### 第二部：未来医療に挑む

AI活用による未来医療のアプローチ 金子 弘昌 (明治大学)

光による未来医療のアプローチ 平松 光太郎 (九州大学)

ナノテクノロジーによる未来医療のアプローチ 龍崎 奏 (北海道大学)

機能性分子合成による未来医療のアプローチ 長田 裕也 (北海道大学)

企画：応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会

世話人 大城敬人 (大阪大学), 小本祐貴 (大阪大学)

連絡先： [toshiro@sanken.osaka-u.ac.jp](mailto:toshiro@sanken.osaka-u.ac.jp), [komoto@sanken.osaka-u.ac.jp](mailto:komoto@sanken.osaka-u.ac.jp)